

海外旅行業界 関西シニア会 会報

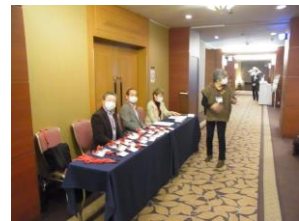
2023
4月
第34号

発行人 鈿菱英明 海外旅行業界関西シニア会

第34回総会・セミナー・懇親会が開催されました - 2月20日 大阪新阪急ホテルにて -

第34回総会は2月20日(月)、会員40名の出席を得て、大阪新阪急ホテル「星の間」にて開催されました。総会は島本副会長の司会で、まず会則9条（総会は会員の半数以上で成立）に元づく総会の成立宣言（委任状37名、会長への権限委譲54名合計131名）後、まず鈿菱会長の挨拶がありました。

鈿菱会長 挨拶



【受付開始】

みなさん、こんにちは！

本日、総会を3年ぶりに開催することが出来ました。もちろん、新型コロナが完全に終息したわけではありませんが、今のところ、感染者も減少に転じており、大阪や京都でも外国人の声を町なかでも聞くようになりました。でもやはり、リアルにお話できるのは良いものですね。

さて、去年は年会費をゼロとし、サマーパーティ、秋のイベントはコロナ禍で実施できませんでしたが、同好会は回数を減らし、計画通り実施しました。しかしながら、長年続いてきた「青春18切符愛好会」は運営委員の後任が見つからず12月11日の実施をもって終了しました。



【鈿菱会長】

私が畑さんの後を継いで会長に就任したのが2017年。本来なら2期、3期で後任に譲るところですが、新型コロナにより思うような活動が出来ず、運営委員にもできる限り留任をお願いしてきました。しかし、その間、他の同好会や事務局の皆さんもそれぞれ自身の体調や家族の環境変化などにより、後任が見つからなくても運営委員を継続できないと言われる方も出てきています。テニス同好会は幸いにも後任が見つかり継続できることになりましたが、事務局や同好会は新たに運営委員が見つからないと運営すら危ぶまれる状況です。

そこで、会の解散も含めてシニア会の運営をどうすべきかについてこの総会で私から提起させていただきま。皆さんのご意見を夏休み前までに集約し、今後の活動をどうするか運営委員会で検討したいと考えています。

シニア会は、現在131名。最年少54歳、最高齢91歳が3人、平均年齢75.6歳。年齢分布は、ボリュームゾーンの71歳から80歳が60%、70歳以下が19%、80歳以上が21%という状況です。高齢化しているのは事実ですが、最近のシニアはこれまで以上に元気な方が多いので、お任せと言わず、会長職を含めて、ぜひ運営委員として参加して欲しいところです。

最後に、今日は総会の後、初めての趣向ですが、辻瑞恵さんに講師をお願いして「いのちと向き合い、『円満人生』で締めくくろう」というテーマでお話をさせていただくことにしました。元気に過ごすためにも参考になれば幸いです。

皆様におかれては健康に十分に留意され、シニア会活動にも奮ってご参加いただきますようお願いしています。

以上でご挨拶とさせていただきます。本年度もどうかよろしくお願いいたします。

議案審議

- 議案—1 2022年度収支決算報告及び監査報告について
白石会計担当より収支決算について説明後、三好会計監査担当より監査報告がありました。
- 議案—2 2023年度運営委員について
岸場事務局長より運営委員(案)の説明がありました。川西由美氏及び松本 寛氏が退任され、大島 修氏を新たに運営委員(テニス同好会幹事)とし、13名体制で2023年度を運営致します。
青春18切符愛好会の活動は川西氏の退任に伴い一旦休止とさせていただきます。他の運営委員は重任とさせていただきます。
- 議案—3 2023年度収支予算について
白石会計担当より収支予算(案)について資料に基づき説明がありました。



【総会風景】

以上の議案は満場一致で全て提案通り可決されました。

議案審議終了後、新入会員の紹介及び各同好会幹事より活動報告及び入会勧誘がありました。

* 各議案の資料は配付または送信しておりますので割愛させていただきます。

セミナー

同じく「星の間」にて、初めてセミナーが開催されました。
講師:辻 瑞恵氏(株式会社はっぴいandプロジェクト 代表取締役)
タイトル:いのちと向き合い「円満人生」で締めくくろう

自己紹介、終活を取り巻く現状の説明後、皆さんで「終活度チェック60」にトライ！
最後は、講師が考案された「ゆいごん白書®」についての思いを話されました。
皆さん、真剣に聴かれていました。1時間があっという間に過ぎました。

* 当日使用しました「終活度チェック60」をセミナー欠席の方々に同封いたします。



【辻 瑞恵氏】

懇親会

会場を「花の間」に移し、福田副会長司会のもと懇親会が開催されました。鈿菱会長の挨拶後、笹部元副会長によるご挨拶と乾杯で開宴されました。笹部元副会長にはご挨拶の中で3つの力(気力・体力・実行力)と「お先にどうぞ」のお話をいただきました。

飲食時以外はマスク着用の制限はありましたが、お料理や飲み物も十分ご用意させていただきましたので久しぶりの実開催を皆さん大いに楽しんでいただけたと思います。また、中締めの前に、新入会員の方々や新任の大島運営委員より一言ずついただきました。

最後は島本副会長による一本締めでお開きとなりました。新型コロナウイルスの影響及びインフルエンザの流行もあり、開催前は心配いたしました。多くの会員の方々にご参加いただき運営委員一同安堵いたしました。

ご参加いただきました皆様、大変ありがとうございました。



【懇親会風景】

会員の動向 (2022年3月～2023年2月)

2023年3月1日現在の会員数:131名、物故会員—46名

敬称略

新入会員

加藤 正則(1月)、大岡 茂(2月)、前土井 智克(3月)、赤金 恵美子(5月)、吉田 攻一(11月)

休会者

須崎 孝(20年3月)、冨澤 秀敏(20年12月)

退会者

佐貫 健次・辻本 順一郎・井口 修吉(23年1月)、城戸 幸一・亀井 宏則(2月)

物故者

青山 宏(22年5月)